

# キャリア合宿セミナー2014日程案

豊富な経験を有する講師とともに、働くとは何か、そして仕事と地域や世界とのつながりについて考えます。テーマ別の分科会ごとに、ワークショップやディスカッションを取り入れた、合宿形式の集中授業です。

## <国際キャリア開発、International Career Seminar共通>

1日目

9:00~ 9:30	受付
9:30~ 9:45	開講式／オリエンテーション
9:50~12:00	全体講義／ワークショップ
12:00~12:50	昼食
13:00~13:20	趣旨説明／発表のプレゼン方法説明
13:20~15:20	パネルトーク
15:50~17:50	分科会
18:30~20:00	交流会

2日目

7:30~ 8:20	朝食
8:30~12:00	分科会
12:00~12:50	昼食
13:00~15:30	分科会
15:30~17:30	分科会まとめ／中間発表準備
17:30~18:30	中間発表
18:30~19:30	夕食
19:30~21:30	発表準備（自由）

3日目

7:30~ 8:20	朝食
9:00~10:00	発表準備
10:00~12:20	全体発表
12:20~13:10	昼食
13:20~15:00	振り返り／意見交換／全体総括 等
15:00~15:15	閉講式
15:30	バスで宇都宮駅・大学に移動・解散（現地解散も可）



# 国際キャリア開発プログラム

## 2014 合宿セミナー開講!!

国際ビジネス、国際協力・国際貢献、  
多文化共生と日本、異文化理解・コミュニケーション

参加者募集



グローバル時代のキャリア形成を考える

## 国際キャリア開発

日 時：2014年8月9日(土) 9:30  
～11日(月) 15:15

定 員：60名（先着順）



Globalization and Glocalization

## International Career Seminar

日 時：2014年10月11日(土) 9:30  
～13日(月) 15:15

定 員：60名（先着順）

### 共通事項

参加費：10,000円（食費、宿泊費込）

会 場：コンセーレ（栃木県青年会館）

宿 泊 ※JR宇都宮駅西口からバスで15分程度

<http://www.2.ocn.ne.jp/~concere/access.html>

詳細はホームページでご確認ください!!



国際キャリア開発プログラム

検索

<http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/career-program/>



主 催：大学コンソーシアムとちぎ、宇都宮大学

協 力：白鷗大学

後 援：（公社）栃木県経済同友会、（公財）栃木県国際交流協会、いっくら国際文化交流会、JICA筑波

協 賛：（一財）栃木県青年会館、（公財）あしぎん国際交流財団、キリンビールマーケティング（株）栃木支社

※「国際キャリア開発」及び「International Career Seminar」は、栃木県からの支援を受けて大学コンソーシアムとちぎが開講する「とちぎグローバル人材育成プログラム」の共通科目として、宇都宮大学が実施するものです。

### 申し込み方法

申込方法：1.申込フォームから（<http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/career-program/registration/entry.html>）

2.申込用紙の送付（申込用紙請求先メールアドレス：[kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp)）

申込開始：2014年5月12日(月) 申込締切：2014年7月6日(日)（定員になり次第締め切ります。）

分 科 会：原則先着順としますが、人数に偏りがある場合は調整させていただきます。

参加費振込：申込受付後、事務局からメールにて連絡致します。（期限までに振込がない場合はキャンセル扱いとなる場合があります。）

### 問い合わせ先

宇都宮大学 国際学部 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 TEL.028 (649) 5172/FAX.028 (649) 5171

E-mail [kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:kokuca@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp)



国際キャリア開発

全体講義


今求められるグローバル人材とは？  
講師：田巻 松雄（たまき まつお）  
宇都宮大学 国際学部長

全体講義内容：  
「地域のグローバル化」と「地域からのグローバル化」に対応する「グローバル人材」育成の意義と課題をキャリアという視点に引き付けてお話しします。  
プロフィール：  
1956年生まれ。宇都宮大学国際学部長。筑波大学大学院社会科学研究科修了。社会学博士。1996年より宇都宮大学国際学部に勤務。2008年、国際学部が地域の国際化を推進する教育研究拠点として開設した多文化公共圏センターの初代センター長に就任。現在、外国人児童生徒支援を目的とする宇都宮大学HANDSプロジェクト研究代表を務める。

分科会

国際ビジネス


A. 感動を贈ろう！  
～世界に一つだけのギフトを作ろう～  
講師：益子 博美（ましこ ひろみ）  
株式会社花のギフト社 取締役・ジェネラルマネージャー



分科会内容：  
国によってフラワーギフトの形は色々。ギフトを通信販売で「売る」「買う」のお話をします。世界で売れるナンバーワン、オンリーワンギフト作りにチャレンジ！  
プロフィール：  
日本フロリスト養成学校卒業後、渡米。米国のギフトを学ぶ。帰国後、フラワーデザイナーとして、活躍。花の師匠のアシスタントとして、アジア各国を訪問。25歳の時、渡豪。帰国後、雑誌やメディアの仕事をこなす。2002年銀座にフラスクール兼ショップ「ateria Masubo」をオープン。現在は株式会社花のギフト社、取締役。

国際協力・国際貢献


C. 何のための国際協力：  
“援助”の功罪と“寄付”の是非を考える  
講師：湯本 浩之（ゆもと ひろゆき）  
宇都宮大学留学生・国際交流センター 准教授



分科会内容：  
タイ北部の少数民族の村でたまたま見かけた1枚の看板。「この村の小学校に10ドル寄付して下さい」との呼びかけに、あなただったらどうするか？国際協力を疑似体験するワークショップを通じて、“援助”や“寄付”のあり方や問題点について考えます。  
プロフィール：  
大学卒業後に在中央アフリカ共和国日本大使館に2年間在勤。帰国後、現在の国際協力NGOセンター（JANIC）事務局次長、開発教育協会（DEAR）事務局長、立教大学文学部特任准教授などを経て現職。専門は、国際教育論（開発教育、グローバル教育、シティズンシップ教育など）や市民組織論（NGO・NPO、ボランティアなど）。

多文化共生と日本


E. 外国人生徒から教えられたこと  
講師：若林 秀樹（わかばやし ひでき）  
宇都宮大学国際学部 特任准教授



分科会内容：  
日本での外国人児童生徒教育の現状と課題を知り、学校や社会のあり方について議論する。また講師自身、教員として外国人生徒に関わりながら考え方や生き方が変容していった経緯に触れ、職業観や人生観についても自由に議論したい。  
プロフィール：  
1962年生。栃木県公立中学校教諭を24年勤め、内15年間は外国人児童生徒教育に携わる。栃木県内の外国人児童生徒教育分野での支援者ネットワーク構築、初期指導教室設置の提案、不就学対策などの活動に傾倒。2005年より宇都宮大学重点推進研究「外国人の子どもたちの教育・生活環境をめぐる問題」に関わり、2008年より「外国語特別講義Ⅰポルトガル語非常勤講師」を経て、2010年4月より現職。1997年4月から2011年3月まで栃木県警民間通訳人。著書は『教員必携 外国につながる子どもの教育』シリーズ（宇都宮大学HANDSプロジェクト刊）ほか。




B. グローバル化の中での生き方  
（Life Career）を考える  
講師：栗田 政彦（くりた まさひこ）  
Hikokuri International Associates 代表  
財団法人日伯経済文化協会（ANBEC）専務理事



分科会内容：  
講師の約30年の海外業務や45年間のビジネス経験と現国際交流や研究活動を紹介しつつ、GlobalとLocalについての受講者の概念の整理および世界に通用する紳士淑女のCareer形成に大切な事を討議します。  
プロフィール：  
1944年生まれ。栗田工業株式会社入社後、アジア太平洋地域および南米・ブラジル地域での事業・法人経営、経営企画室連結経営部門統括、同社監査役を経て現職。海外事業ならびに連結経営企業価値向上における経営およびコーポレートガバナンスを軸としてのCareer（Professional）。共著に『実業家とブラジル移住』。慶應義塾大学経済学部卒業。


D. 「現場」とはなにか？国際協力という  
仕事について考える  
講師：近藤 光（こんどう あきら）  
特定非営利活動法人ACE 子ども支援事業担当



分科会内容：  
講師がこれまで経験してきた業務、そして現在担当している児童労働撤廃プロジェクトの業務など、国際協力の現場での経験（失敗も含む）を紹介・共有を通じ、この仕事に必要なものは何か、学生と一緒に考えていきます。  
プロフィール：  
青年海外協力隊（村落開発普及員）、（社）国際農林業協働協会、（株）オリエンタルコンサルタンツを経て現職。これまでガーナ、ウガンダ、アフガニスタンでの業務を経験。現在は所属団体が実施するガーナ・カカオ生産地域での児童労働撤廃プロジェクトの運営管理を担当。名古屋大学大学院国際開発研究科修了・修士（学術）

異文化理解・コミュニケーション

F. ジャパン・ブルー  
講師：日下田 正（ひげた ただし）  
日下田藍染工房代表



分科会内容：  
永年、繊維を青色に染めてきた世界の藍染の歴史のなかで、“ジャパン・ブルー”と呼ばれ、多く評価されている日本の藍染について考察します。  
プロフィール：  
1939年生まれ。織物作家柳悦孝氏（後に女子美術大学長）の内弟子として修行。父、博に藍染を学ぶ。1980年～1993年 東京銀座松坂屋美術画廊で、父、博との二人展を開催。1998年・2001年・2004年・2007年 栃木県さくら市鐵竹堂瀧澤記念館で、“日下田正織物展”を開催。2005年 栃木県無形文化財指定。現在、栃木県立宇都宮白楊高校非常勤講師。

International Career Seminar

全体講義

Thinking Through Self and Career  
講師：Barbara S. Morrison バーバラ モリソン  
宇都宮大学国際学部 講師

全体講義内容：  
Each and every one of us needs a core motivation that provides us with a set of values and beliefs to guide us along our career path. Having a clear motivation provides us with a view of what we want to accomplish in our lives and, most especially, gives us an idea of the sorts of jobs and opportunities we can access to stay true to ourselves. Equipped with "A Guide" each of us will be thinking through what motivates us as individuals and how our motivations can be actualized through productive work.  
プロフィール：  
In the International Department at Utsunomiya University I teach Cultural Studies – a relatively new field that was established in Scotland in the 1960's and grew out of a Marxist perspective. Cultural Studies shows us how we can think through cultural differences in productive and meaningful ways. During this seminar we will be using the type of thinking characteristic of Cultural Studies so that we can skilfully manage the demands of a global society.

分科会

入門 Introductory Work Session

国際協力・国際貢献

A. Becoming International  
Cooperation Practitioner  
講師：Shunsuke Kurihara 栗原 俊輔  
宇都宮大学国際学部 講師



分科会内容：  
Through this workshop, the participants will seek the key competencies and the critical skills for practitioners in the international cooperation field such as NGOs, UNs, donor agencies and private sector, by learning about growing global interrelatedness among our community and the international community. We will also exercise gap-analysis to draw the path for the participants to identify their future learning areas.  
プロフィール：  
Kurihara Shunsuke earned a Master's degree in International and Intercultural Management from School for International Training, USA, and a PhD in International Development from Yokohama National University. His professional career in the international development field includes; Regional Planning & Program Development Advisor（2012 - 2014） and Rehabilitation & Development Advisor（2009 - 2011） in Sri Lanka, under the JICA Expert Scheme, and Project Director（2003 - 2008）、Program Officer（2001 - 2008） in Sri Lanka and Project Coordinator（2000 - 2001） in East Timor, CARE International.

異文化理解・コミュニケーション

C. Learning About Diversity of the World  
講師：Kazuhiko Yoshida 吉田 一彦  
宇都宮大学留学生・国際交流センター 教授  
独立行政法人国際協力機構（JICA）ボランティア技術顧問




分科会内容：  
With a help from English-speaking guests from overseas this workshop provides an opportunity to practice predicting and profiling characteristics of strangers and interacting and building social relationships with them. Participants are expected to work cooperatively in a limited time.  
プロフィール：  
Kazuhiko YOSHIDA, descendant of Emishi and Japanese from Rikuzen-Takata, is a linguist and Japanese language instructor. After studying in Montpellier, France and joining in the teaching practice program by Nihongo Kyooiku Gakkai, he was sent by Japan Foundation as a visiting lecturer to Pakistan and Thailand. He has a Ph.D. in linguistics from Tokyo University of Foreign Studies and has been teaching classes of multilingual communication at Utsunomiya University since 2003, where students of different backgrounds work together.

中級以上 Intermediate Work Session（TOEIC550点程度以上から）

国際ビジネス

E. What is Dream Job?  
講師：Jack Kwok ジャック クオック  
グーグル株式会社 パートナーオペレーションマネージャー



分科会内容：  
In this work group session, you will be asking yourself a set of questions and learning about what is your dream job, what kind of expectation you have for it. And we will also take a look of what "job" and "global" mean at Google.  
プロフィール：  
Jack Kwok is a Googler working on helping enterprises to adopt new technologies, innovations and transform their traditional work style to the concept of "Work the way you live", which creates a working environment for empowering their employees to be more creative and collaborative for gaining the full power of their potential. He believes that technologies and innovations are the important elements to improve human life and provide opportunities for everyone to access and gain knowledge that was not easy to access in the past.



多文化共生と日本

B. Living-Together in a Multicultural Society：  
Filipino Residents and Their Japanese-Filipino  
Children's Contribution and Participation in  
Tabunka Kyosei  
講師：Mary Angeline Da-anoy, Ph.D.  
ダアノイ メアリ アンジェリン  
名古屋学院大学 外国語学部 非常勤講師



分科会内容：  
Japan is *multicultural*, experiencing an on-going process of *organic multiculturalism* with its own framework, mode, and polity. Together we will substantiate and understand *multicultural*, *multiculturalism*, and *multicultural coexistence*. How does multiculturalism converge with the presence of Filipinos and the growing Japanese-Filipinos?  
プロフィール：  
As a public intellectual and a foreign resident, I partake in the making of multicultural Japan, participating in Filipino migrants' activities and local government programs. Both volunteer activities and academic pursuits are attempts to contribute in society, to influence policy and public opinion on issues relevant to the coexistence of Filipinos and Japanese. I got a Doctoral degree in International Development Studies from Nagoya University and currently, a Part-time Lecturer at Nagoya Gakuin University, Faculty of Foreign Studies.

国際ビジネス

D. Communicating with Impact  
講師：Hiroko Takezawa Sproesser  
ヒロコ タケザワ スプロエッサー  
米国デュボン社 グローバルオーダーフルフィルメントマネージャー



分科会内容：  
Fluency in English isn't the most required skill in global business communication. In this interactive class, we will explore how to communicate with Impact: articulately expressing your thoughts and ideas in a clear, compelling manner, adjusting language to capture the attention of the audience.  
プロフィール：  
Order Fulfillment Manager in the Performance Polymer Department at DuPont USA Global Headquarters. Her current roles and responsibilities include driving business growth through coordination among Sales, Supply Chain and Customer Service Teams to achieve the best possible customer experience. As a manger in this organization, she leads business processes and resources globally. Born and raised in Tochigi-ken, it is her great pleasure to return to Utsunomiya to collaborate with motivated students who seek global career development opportunities.

異文化理解・コミュニケーション

F. Tradition & Innovation;  
A Blueprint for the Future  
講師：Euan Craig ユアン クレイグ  
陶芸家 日本民藝協会会員



分科会内容：  
Humans are part of both international society and the global environment. Can a traditional work ethic, combined with modern innovation, build careers which are personally fulfilling while still addressing social and environmental issues on a local and international scale?  
プロフィール：  
Born in Melbourne, Australia, Euan began pottery at age 14. He received a BA Ceramic Design in 1985 and operated a pottery in Australia for four years. In 1990 he moved to Mashiko, Japan, where he apprenticed to Tatsuzou Shimaoka, National Living Treasure. He established his own pottery in Mashiko in 1994. After the multiple disasters of 2011, he relocated to Minakami, Gunma. He has gained international recognition through his exhibitions, lectures, workshops, published articles and television and radio appearances.